



ゆうあい

校長ブログ→



学校教育目標：『在りたい自分を創る主人公』

2026(R8)年6月25日
豊岡市立豊岡小学校 学校だより
No.5 児童数 297名

オープンスクール～子ども達をどう見たか～

- ◆ 多くの保護者、地域の方々にお越しいただいたオープンスクールでした。来校者の感想の一部を紹介します。

- デジタルの活用が進んでいて、しかも子ども達が扱えていることに驚きました。
- 理科のメダカの観察や英語でのタブレット活用など、今の時代ならではの学びに感心しました。
- これから熱中症などの危険も増すので、しんどい時にしんどいと言えるように配慮をお願いします。
- 良い環境で、子どもは学校での生活を楽しんでます。
- 普段見られない姿を見ることができました。たまたまでしょうか、3年間オープンスクールで、国語、算数、道徳ばかりです。理科や音楽、体育なども見てみたいと思いました。
- 給食準備では、「来週からフライをお皿にのせる係になるんだ。」と嬉しそうに話していたので、実際にどんなことをするのがわかってよかったです。ただ、「給食を減らさずに時間内に食べられるようになったので見てほしい。」と言われていたので、給食を食べている姿を見られたらよかったです。
- 苦手な算数も、グループや友達と考えたり、サポートしてくださる先生もおられたりして、その都度教えていただけて、理解しようとしており、ありがたい限りです。
- 体育の授業で、子ども達が楽しそうに声を出したり、体を動かしたりしている姿が見られてうれしかったです。普通の授業と違い、見ている側も新鮮でした。
- 家で「低い声や高い声で歌う時に、きれいな音を出せるようになりたい」と練習していたのですが、オープンスクールで音楽の授業を拝見し、いろいろ体験させてもらっているからそういった発言をしていたんだなあということがわかりました。音楽をとっても楽しんでいる姿が見られてよかったです。
- 子どもたちがのびのびと学ぶ姿だけでなく、給食の様子も見ることができて、とても良き時間を過ごさせていただきました。自主的に行う姿を見ることができ、子どもの成長を感じました。
- 顕微鏡を使う授業では、もめることもなく、暴走する子もおらず、みんなが協力しててきばきと実験を進めていて頼もしく思いました。国語では、短時間で書き上げた長文が、どの子も本当によく書けていて、長文で意見を述べるトレーニングが日頃から積み重ねられており、教育の方向性が伝わってきました。
- クラス35人で1クラスで、やはり担任の先生の負担がすごいなあと思いまし

た。しょうがないところもあると思いますが、何とか来年からは増えることを期待しています。

○授業は理科と英語を参観させていただきました。どちらの授業もタブレットの使用時間が長く、特に驚いたのは理科の授業でメダカの生態について、個々でクイズを考える時にAIを使ってもよいというものでした。クイズの問いも三択も、AIにつくらせて、その文章を一部変える作業をしている子が多く、いろいろと考えさせられました。

○道徳では自分事として考えたいろいろな意見が次々に出され、さすが高学年だなと感じました。みんなで考え、話し合っているクラスの雰囲気がとてもすてきでした。子どもたちに明るく笑顔で楽しそうに授業をしてくださる先生に感謝いたします。

○授業中に、子ども達が親の所へ来て、自分の考えたことを伝える時間がありました。兄妹掛け持ちで参観しているため、事前に何時くらいに教室にいた方が良いのか教えていただけると助かります。参観した授業はとても楽しくて、見ていらっしゃるの方が元気をもらえる参観日でした。



顕微鏡をのぞいたよ



アーピング先生と外国語活動



タブレットを使っています



引き渡し訓練もしました

- ◆ 感想は、保護者や地域の皆様それぞれです。見ている視点、教育への考え方、育ててほしい子どもの姿等、みんな違います。見方の違いを重ねることで、相互理解が図られ、自分自身の教育観や子育ての世界が広がるのだと感じます。子どもの見方を通して、私たち大人も自分の世界を広げられるよう、他者に敬意を払い、聴き合い学び合っていきましょう。オープンスクールへのご来校、ありがとうございました。